

三浦半島地域の連携強化を訴える、政策・制度4市1町首長懇談会を開催！

2019 三浦半島地域連合政策・制度4市1町首長懇談会を4月12日（金）16時30分から横須賀市にある佐島マリーナ会議室にて行いました。

三浦半島地域連合では毎年4月に前年度提出した政策・制度要求と提言からテーマをしばって提案の実現に向けて意見交換を行っており、今年で8回目になります。

三浦半島地域連合としては、各市町の課題はもとより、三浦半島の4市1町は財政が厳しいことから連携出来る事業は連携をしてほしいと一貫して訴えて来ました。

今回は三浦半島地域連合議員団会議を代表して『近藤大輔県会議員』に参加を頂き、県の視点から行政連携の必要性について資料を使い講演をしたあとに意見交換を行いました。これまでも三浦半島の4市1町は首長の皆さんが主催する『三浦半島サミット』などを活用し、観光やスポーツ、消防・ゴミ処理などの連携を進めてきています。

今回の懇談会だけでは結論には至りませんでした。今後も様々な課題を共有して、連携強化をしていくことを確認出来た懇談会となりました。

今後も三浦半島地域の活性化をはかり「働くことを軸とする安心社会の実現」に向けて、行政の協力も得ながら活動を行っていきます。



ら活動を行っていきます。

尚、今回の会場は横須賀市にあります「佐島マリーナ」の会議室で行いましたが、260度海に面した施設です。

会議の中でも若者の海離れを危惧するなど、海の再活用について議論しました。

三浦半島は海に囲まれた地域で、恵まれた自然を活かした活動・事業も多く行われています。

是非とも組合員の皆さんも三浦半島地域に観光に来てください。